

仕 様 書

1 件名

地方独立行政法人大阪府立病院機構の保有資産の財産保険契約

2 保険契約基本事項

- (1) 保険契約者 地方独立行政法人大阪府立病院機構
- (2) 被保険者 地方独立行政法人大阪府立病院機構、および地方独立行政法人大阪市民病院機構
※大阪急性期・総合医療センター内の住吉母子医療センター(南館)及び立体駐車場
並びにこれらの収容動産は地方独立行政法人大阪市民病院機構との共同所有のため同法人を被保険者に加える。
- (3) 保険期間 始期 令和 8年 4月 1日 午後4時 から
終期 令和 11年 4月 1日 午後4時 まで (3年間)
- (4) 支払方法 長期一括払(初回保険料払込猶予特約(独立行政法人等用)を付帯)

3 財産保険

- (1) 保険種類および適用約款 下記条件を満たすものであれば可
- (2) 保険の対象 被保険者が所有する資産台帳記載の全資産
・建物(建物附属設備を含む)、屋外工作物
・物品(機械・装置・器具・工具・什器・備品等)
・書画、骨董、美術品(保険の対象明細書に記載のもの)
・基礎工事、門、へい、かき、建物外に設置された煙突、煙道、コンクリート水槽
・他人(保険契約者および対象法人以外の者)に貸与または管理を委託している物
※詳細は、「仕様書付属資料」のとおり
- (3) 補償範囲 下記事故による損害について補償する。
①損害保険金
下記事故による損害について保険金を支払う。
・火災、落雷又は破裂・爆発
・風災、ひょう災又は雪災
・給排水設備に生じた事故に伴う漏水、放水又は溢水による水濡れ
②上記事故に伴う費用保険金
・残存物取片付け費用(損害保険金の10%を限度)
・修理付帯費用保険金(保険金額の30%または5,000万円のいずれか低い方限度)
・損害防止費用保険金(保険金額を限度)
※ 臨時費用保険金、失火見舞費用保険金および地震火災見舞費用保険金
については不担保とする。
- (4) 保険価額 時価基準
- (5) 付保率 100%
- (6) 保険金額の合計 137, 341, 594千円(建物:107, 107, 220千円、什器備品:30, 234, 374千円)
- (7) 支払限度額、免責金額

担保危険	1事故あたり支払限度額※	免責金額
火災、落雷、破裂・爆発	30億円	1, 000万円
風・ひょう・雪災	5, 000万円	1, 000万円
給排水設備の事故に伴う水濡れ	5, 000万円	1, 000万円

※1事故あたりの支払限度額は自動復元し、期間中限度額は設定しない。

- (8) 免責危険 一般的な火災保険約款に定めるものと同等とする。主なものは以下の通り。
- ① 保険契約者、被保険者又はこれらの者の法定代理人の故意、重過失または法令違反
 - ② 戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動
 - ③ 地震若しくは噴火又はこれらによる津波
 - ④ 核燃料物質の放射性、爆発性その他の有害な特性又はこれらの特性による事故
 - ⑤ テロ行為
- (9) 付帯特約条項 これらが、普通保険約款に規定されている場合はこの限りではない。
- ① 初回保険料払込猶予特約条項
 - ② 代位求償権不行使特約条項
 - ※ 保険契約者の役員・職員、非常勤職員、業務又は研究に従事する者（臨時雇も含む）等雇用関係のある者。また住吉母子医療センターに関連する事故については地方独立行政法人大阪市民病院機構およびその関係者に対する求償権を不行使とする。ただし、代位求償権不行使対象者の故意又は重大な過失によって生じた損害に対してはこの限りではない。
 - ③ 複数敷地内特殊包括契約特約条項
 - ④ 自動担保特約条項
- (10) 自動担保
- ① 保険期間途中で物件を取得した場合、追加物件を取得した旨の通知がなされない場合であっても、追加物件の取得日から
 - (ア) 1年目～2年目は次期応答日精算まで
 - (イ) 3年目は保険期間満了日までの期間は、自動担保限度額の範囲内で自動担保とする。
 - ② 自動担保限度額は保険金額の30%（50億円を超えるときは50億円）とする。
 - ③ 追加物件に関わる追加保険料を払い込むことにより、自動担保限度額を復元することができるものとする。
- (11) 保険料の精算 保険の目的の増減に伴う保険料の精算は、応答日の属する月の翌々月末までに行い精算後の保険金額で再協定するものとする。

4 その他

- (1) 本仕様書記載の条件における補償範囲を劣化させる条項は一切適用しないものとする。
- (2) 保険仲立人扱いとする。
- (3) 本仕様書の内容及び本仕様書に定めがない事項について疑義が生じた場合は、地方独立行政法人大阪府立病院機構の指示に従うものとする。
- (4) 保険証券に「仕様書のとおり」と記載すること。